

平成21年度横浜立東高等学校単位制による全日制の課程普通科の
「総合的選考にあたって重視する内容」に基づく後期選抜の選考基準

1 総合的選考にあたって重視する内容

次の と をあわせた内容
調査書の記載内容で特に優れた活動状況や成果
調査書の記載内容で、次の内容
ア 教科に関連した優れた成果 イ 生徒会活動 ウ 部活動での実績

2 後期選抜における総合的選考の選考基準

(1) 選考資料の扱い

ア 調査書の扱いについて

(ア) 学習の記録の中の評点の活用方法（観点別評価を活用する場合は、その活用方法）

学習の記録 $A = (\text{第2学年の9教科の評点の合計})$

$+ (\text{第3学年の9教科の評点の合計}) \times 2$ （135点満点）

(イ) 記載事項等の活用方法

...特記事項欄に記載がある

...ア 教科の活動を通して、県レベル以上の入賞があった者

イ 生徒会本部で会長・副会長・会計・書記などの役員として活動のあった者

ウ 部活動で県大会以上の大会出場実績があった者

上記の 、 について

に該当する者に $t_1 = 1.0$ 点

のアに該当する者に $t_2 = 0.5$ 点

のイに該当する者に $t_3 = 0.5$ 点

のウに該当する者に $t_4 = 0.5$ 点 $t_1、t_2、t_3、t_4$ の和を T とする。

イ 学力検査の結果の扱いについて

$B = (\text{学力検査5教科の得点の合計})$ （250点満点）

(2) 具体的な選考の方法

C 値を次のように算出する。

a、bはA、Bを100点満点に換算した数値とする。

$$C = 0.5a + 0.5b$$

C = C + T

C 値の高得点順に並べる。

C 値順で高得点順に審議し、調査書の記載事項、学力検査の結果等の各資料について特に検討を要しない場合、合格とする。